



とくち

№. 297

昭和55年(1980)

7/5

発行者 徳地町長

編集者 徳地町企画室

印刷所 今澄印刷



コイがとれたよ

6月21日、中央小学校では、プールの休止期間を利用して育てていたコイを、水泳シーズンを前に佐波川へ放流することになりました。プールでは1、2年生が手に手に網を持って、約10cmに育ったコイを追いかけ、久しぶりの水の中で歓声をあげ大喜びでした。

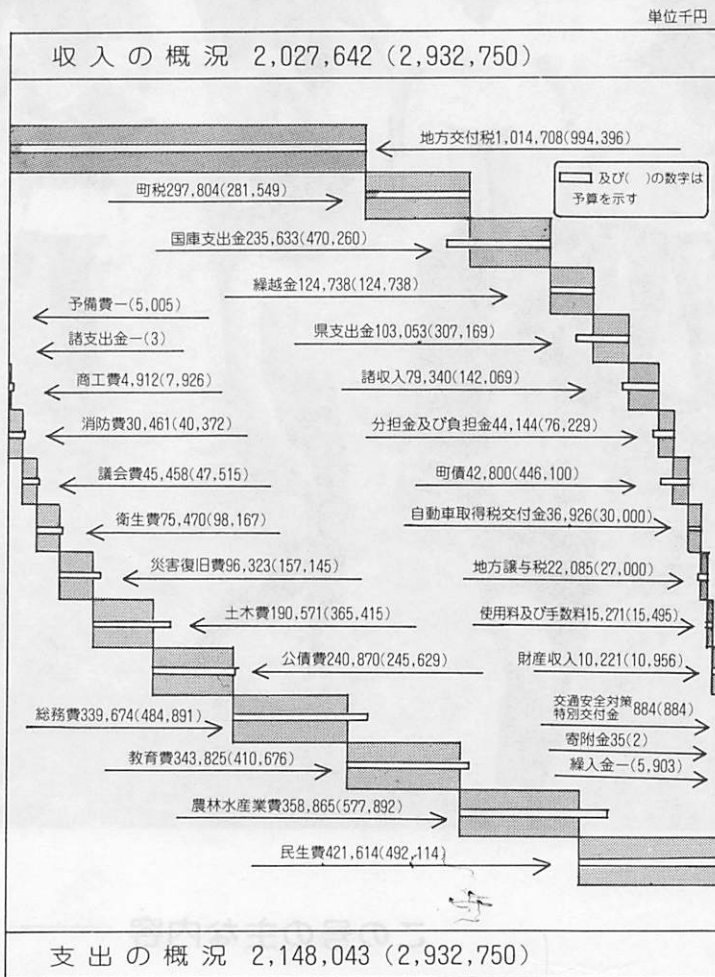
この号の主な内容

- ②……………町財政状況の公表
- ③……………長者ヶ原で文部省の現地調査実施される
- ④……………8月3日は県知事選挙
- ⑤……………町民意識調査の公表
- ⑥⑦……………社教だより・学校だより
- ⑧……………町制施行25周年記念作品の募集
- ⑨⑩……………お知らせ・文芸など

****町民の家計簿****

町財政状況の公表

昭和54年度 一般会計予算収入及び支出の概況



町の財政状況の公表は、町民のみなさんに町財政の状況をお知らせして、町財政の実態をご理解いただくため、毎年五月・十一月の二回公表を行っているものです。今回は、昭和五十四年度下半期の予算執行状況、その他参考事項をお知らせいたします。

昭和五十四年度は、四十八年末の第一次石油ショックの影響もほぼ調整し、景気も拡大しつつありましたが、五十三年末からの相次ぐ値上げによる、第二次石油シ

ックという新たな難関に直面するという厳しい情勢の中で、住民生活の充実、生活生産基盤等の整備に資するための予算の編成に努力をしております。

昭和五十四年度一般会計予算は最終補正の結果、二十九億三千二百七十五万円を計上し、各事業の執行を終りました。その収入及び支出の執行状況は、次のグラフにみられるとおりです。

また、主な事業を上げますと、不燃物中間処理施設、島地中学校危険校舎改築、林道川平線、高瀬

井せき、町道川口屋敷線、印鑑登録事務改善等です。

昭和五十四年度の予算の収入及び支出の状況は、三月末現在のため、収入にあつては六九・一パーセント、支出にあつては七三・二パーセントとなっておりますが、納を閉鎖する五月末までには、予定どおり執行を終える見込となっております。

なお、最終的な収入及び支出の内容については、決算を公表する機会にお知らせします。

昭和54年度一般会計予算補正の状況

(単位：千円)

区 分	金 額	補 正 後
当 初 予 算	2,537,000	
6月定例会補正(第1号)	30,000	2,567,000
専決(54. 9. 8)(第2号)	2,900	2,569,900
9月定例会補正(第3号)	246,964	2,816,864
12月定例会補正(第4号)	92,244	2,909,108
3月定例会補正(第5号)	22,892	2,932,000
専決(55. 3.31)(第6号)	750	2,932,750
計		2,932,750

一時借入金の状況

(単位：千円)

昭和55年3月31日現在	207,888
--------------	---------

7月15日 町全域対象——於山村開発センター } 心配ごと相談所開設
 7月25日 八坂・柚野地区——於各支所 } 各会場とも10:00~15:00
 8月5日 島地・串地区——於各支所 }

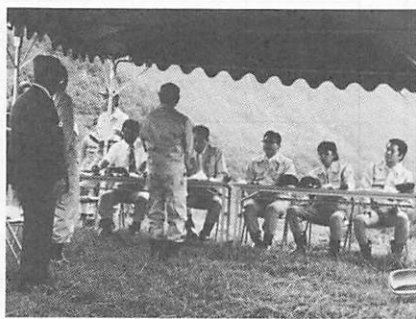


▲仮設された展望台より
現地説明

昨年七月、長者ヶ原が青少年の大規模野外活動センターとしての「国立少年自然の家」建設候補地にあげられ、その建設決定を待ち

長者ヶ原で 文部省の現地調査実施される

望んでいるところですが、建設費の第一段階である現地調査が、文部省よりの派遣調査団によって去る六月二十四日実施されました。調査団は、文部省、佐藤次郎青少年教育課長をはじめ、同、松本五朗青少年教育施設係長、藤本忠善東京芸術大学助教授、末吉裕郎全国子ども会連合会事務局長のかたがたで構成され、当日は、まず山口市、自治会館で山口県教育長、同社会教育課長から約一時間引続き現地に向かわれました。現地では、徳地町長、町議会議長、町教育長ほか関係者の出迎えを受けた後、あらかじめ仮設してある展望台からの説明と、各施設予定地(冒険の森、メインセンター、キャンプ場など)や愛鳥林を



視察され、現地調査の日程を終りました。

調査団の中では、現地は環境の良さと、起伏の変化に富んだ地形が少年たちの活動の場として優れていると、中々好評のようでした。



▲調査団一行を出迎える町長、議長、関係者
メインセンター予定地附近を視察する調査団

特別会計予算執行状況

収入

(単位:千円)

科目	現計 予算額A	収入の概況		参考 B/A%	
		9月末 現在累計	10月1日~ 3月31日 計 B		
国民健康保険 事業 助定	439,642	171,665	193,673	365,338	83.1
国民健康保険 直診 助定	3,157	1,271	1,120	2,391	75.7
住宅資金貸付 事業	27,864	4,093	2,958	7,051	25.3
福祉援護資金 貸付 事業	4,063	2,075	1,218	3,293	81.0
交通災害共済 事業	8,918	6,780	3,816	10,596	118.8
計	483,644	185,884	202,785	388,669	80.4

支出

(単位:千円)

科目	現計 予算額A	支出の概況		参考 B/A%	
		9月末 現在累計	10月1日~ 3月31日 計 B		
国民健康保険 事業 助定	439,642	131,994	212,235	344,229	78.3
国民健康保険 直診 助定	3,157	1,072	1,122	2,194	69.5
住宅資金貸付 事業	27,864	5,594	17,126	22,720	81.5
福祉援護資金 貸付 事業	4,063	94	92	186	4.6
交通災害共済 事業	8,918	3,767	1,306	5,073	56.9
計	483,644	142,521	231,881	374,402	77.4

町債の状況

(55.3.31現在)

(単位:千円)

区 分	現 在 高
1 一般公共事業債	12,648
2 一般単独事業債	91,775
3 公営住宅建設事業債	296,555
4 義務教育施設整備事業債	51,188
5 辺地対策事業債	143,131
6 災害復旧債	142,070
(1) 単独災害復旧事業債	13,882
(2) 補助災害復旧事業債	128,188
7 過疎対策事業債	670,449
8 同和対策事業債	169,348
9 財政対策債	26,600
10 都道府県貸付金	23,570
11 公有林整備事業債	365,700
12 財源対策債	32,340
13 厚生福祉施設整備債	9,300
計	2,034,674

衆・参同日選挙終る

六月二十二日、町内十九投票所で午前七時から午後六時までいっせに行われ、翌二十三日堀中体育館で開票されました。投票及び開票の結果は次のとおりです。

●投票結果
●当日有権者数
●投票者数
●衆議院議員総選挙

衆議院議員総選挙

男 三、五四三人
女 三、八七二人
計 七、四一五人

男 三、五四三人
女 三、八六九人
計 七、四二二人

男 三、五三八人
女 三、八六九人
計 七、四〇七人

男 三、五三八人
女 三、八六九人
計 七、四〇七人

開票結果(届出順)
●衆議院議員総選挙
高村 正彦 八六〇票
山田 はじめ 七六二票
吉井 光昭 九〇三票
へや 孝之 五九六票
佐藤 信二 二、〇二七票
ふきだ 悦 一、八三三票
高橋 由雄 九〇票
有効投票数 七、〇七〇票

無効 三四五票
投票総数 七、四一五票
●参議院議員通常選挙(地方区)
江島 淳 四、〇一七票
伊藤きよし 四九二票
浜西てつお 一、四三四票
有効投票数 五、九四三票
無効 一、四六九票
投票総数 七、四一二票

八月三日は

県知事選挙

選挙史上初の、衆・参同日選挙が終了しましたが、引き続き八月三日、山口県知事選挙が執行されます。

このたび、県知事選挙の日程がきまりましたので、そのあらましをお知らせします。
なお、県知事選挙は、先きの国の選挙とは住所要件など異なる点がありますので、ご不審な点は徳地町選挙管理委員会(☎二二一一)へおたずねください。

衆・参両議院選挙投票状況

(参議院は総計のみ)

Table with 5 columns: 投票区, 当日有権者, 投票者, 棄権者, 投票率 %. Rows include various districts like 御所野, 小古祖, etc., and a summary row for 衆議院 and 参議院.

不在者投票

限り、移転先の市町村の選挙人名簿に登録されるまでは、徳地町において投票することができません。ただし、移転先の市町村が発行した、引き続き県内に住所を有する旨の証明書(住民票等)を提示しなければなりません。

不在者投票のできる期間

不在者投票のできる期間
七月九日から八月二日まで
午前八時三十分から午後五時まで

投票のできる人

昭和五十五年四月七日までに当町の住民基本台帳に届出されている人で、昭和三十五年八月四日までに生まれた人です。
なお、徳地町の選挙人名簿に登録されている人が、引き続き県内の他の市町村の区域内に住所を移した場合(一回だけ)に

期 間

七月九日から十三日まで
午前八時三十分から午後五時まで
徳地町役場本庁
なお、各支所においても選挙人名簿の写しを置いてありますのでご覧ください。

場 所

郵便投票をされる方は、早めに選挙管理委員会へお申し出ください。

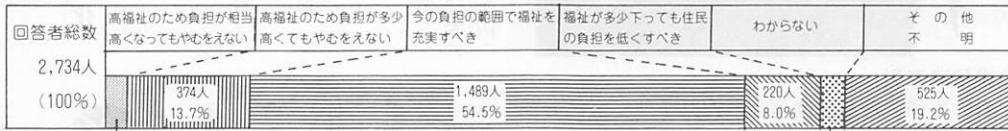
徳地町の評価

町民意識調査の公表

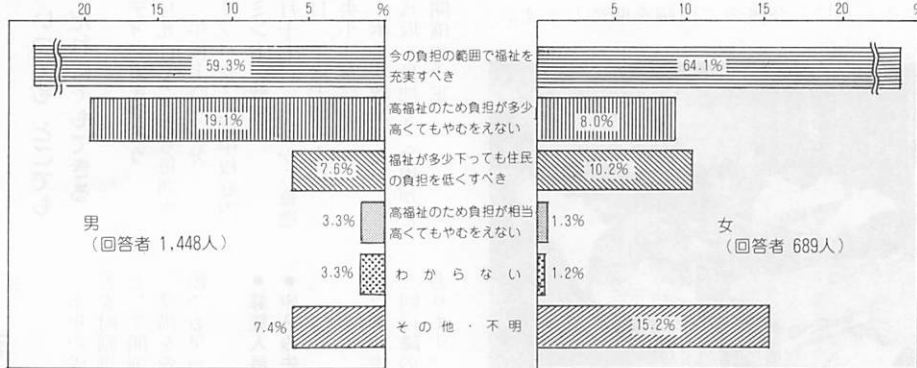
(最終回)

福祉の充実や公共施設の整備に必要な経費の住民負担について

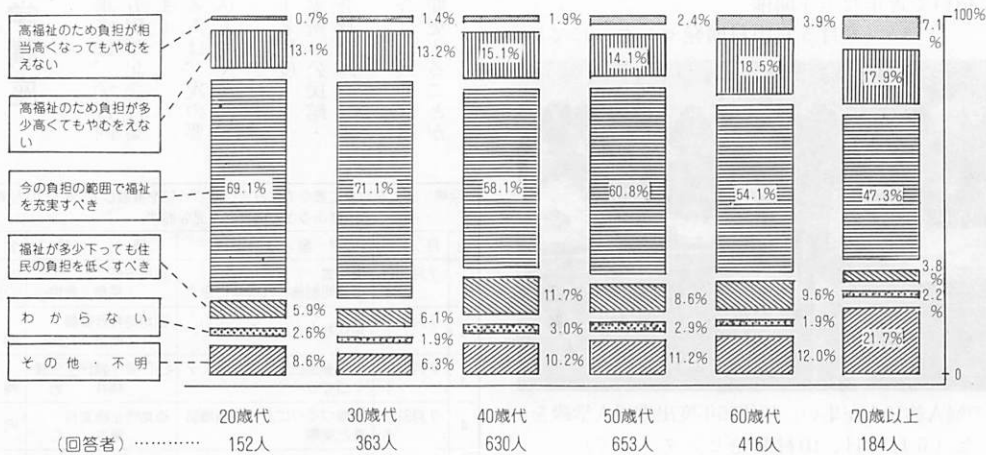
◎ 回答者全体では



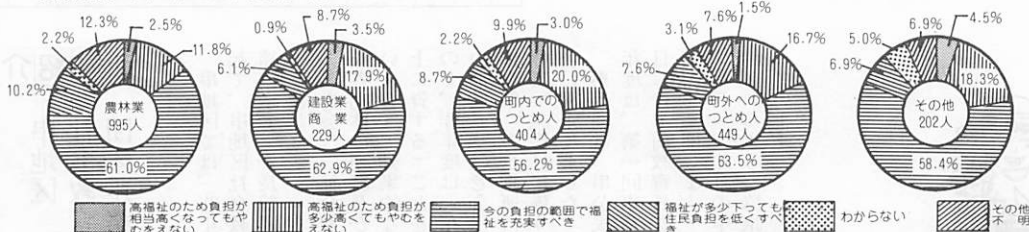
男女別 (不明 597人を除く)



年齢別 (不明 336人を除く)



職業別 (不明 455人を除く)

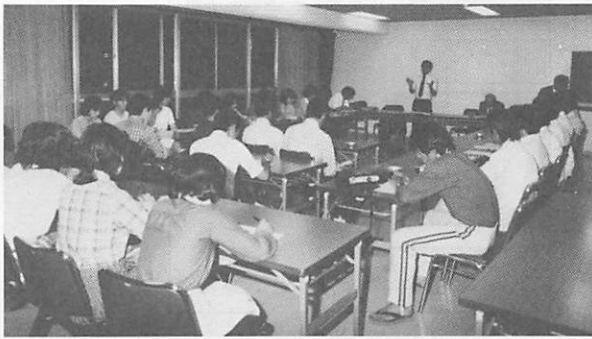


長期にわたり掲載してまいりましたが、今回で最後となりました。この調査結果をもとに「徳地町の将来の指針となる基本構想」が作成され、町行政に反映していくことになります。



▲おめでとう県子連表彰

去る6月7日、室積公民館で開催された県子連総会において、子ども会活動優秀指導者として、福田敏一さんに表彰状、奥さんに感謝状が授与されました。
心からお祝いすると共に、今後のご活躍を期待します。



▲ 町内の青年50人が集い、県社会教育主事、佐々木亨先生を講師に招いて青年教室を開催
(6月5日山村開発センターにて)



▲ 出雲地区の婦人約50人が集い、昭和55年度出雲婦人学級を開催しました。(6月12日、山村開発センターにて)



夏休み始まる

事務局長は、申公民館におき、今年度は、第一回事業として七月七日に青木前教育長を招いて教育講演会を開催します。串地区のコミユニティづくりの中核となって活躍されるよう、協議会の発展を願っています。

「初日に誓う会」等話し合い実施しました。

七月の行事

- 六日 串ゲートボール講習
出雲地区球技大会
- 七日 引谷小家庭教育学級
串地区教育講演会
青年教室
- 十日 婦人会幹部研修会
- 十二日 町子連キャンプ講習
- 十三日 出雲・島地区球技大会
- 十五日 母のつどい大会(徳山)

社教だより

ふれあう心
活力ある体
あすをひらく文化



いつでもどこでも
だれにでもできる

- 十八日 柚野小家庭教育学級
- 二十日 町長盃争奪野球大会
- 二十一日 町十六ミリ映写技術講習

成人大学講座

町制施行二十五周年記念

インディアカをやるう
日時 七月九日(水) から毎週水
曜日 午後七時三十分
場所 クラブハウス(堀中校庭内)
バトミントン教室
日時 七月十七日(木) から毎週
木曜日 午後七時三十分
場所 中央小体育館
バレーボール教室
出雲・八坂・島地で、会場がと
れしだい開催の予定

● 募集人員 五十名程度
● 申込み先 各支所・公民館・町社会教育課へ
なお、講師の都合によっては第二回以降の日時を変更することがあります。

回	月日	学習の内容	講師	会場	時間
1	7月10日 木	開講式 徳地町制施行25周年に思う	徳地町長 長瀬 政男	八坂 公民館	19.00 21.30
2	7月17日 木	現代社会と社年の生きがい	徳地町教育委員 藤原 良作	同上	19.30 21.00
3	7月24日 木	住民参加によるコミュニティづくり	山口県庁県民生活課 柳井 治	同上	19.30 21.00
4	7月31日 木	地域づくりにおける意識調査と実態	徳地町企画室長 藤本 仁	同上	19.30 21.00
5	8月7日 木	徳地町10年後のビジョンと住民の力	山口大学経済学部 教授 山本英太郎	同上	19.00 21.30

団体紹介

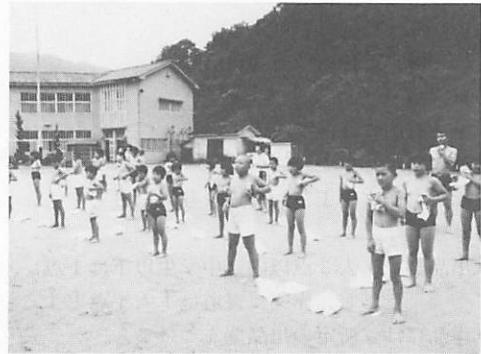
串地区
社会教育関係
団体連絡協議会

串地区では、昨年四月有志の発起で、串地区社会教育関係団体連絡協議会(会長鶴岡福雄氏)を結成しました。

この会は「社会教育推進上必要な各団体の連絡及び研究協議を行い、もって効果的な地域活動の向上に資する」ことを目的としたもので、昨年度は「花いっぱい運動の推進」「敬老会行事」「地区民体育祭」の企画運営、「地区民歌の募集」「初日に誓う会」等話し

学校だより

今回からシリーズで、町内各学校の特色をご紹介します。行ってみたいと思います。



柚木小学校

柚木小学校の生活は朝の乾布まきつから始まり、先生も子どもも校庭に集まり、レコードの音楽に合わせて、体がまっ赤になるまでまきつするのです。気候のよい今頃は、冬が、冬の寒苦になりませんが、朝などは、

つらいことだと思われれます。しかし、子どもは寒さに負けず、この冬、乾布まきつをやり通しました。「この乾布まきつは健康づくりだけでなく、教師と子どもがはだかのふれあいをする。また、朝乾布まきつをすることで気持ちがびりびりとし、ひきしまるよさがある」と水上校長がこの活動のねらいを説明してもらいました。

島地中学校

新しい校舎が完成し、明るい教室で規律正しく、しかも意欲的に



学ぶ生徒の姿が印象的でした。先生も新校舎に合った環境づくりをしようと職員作業に汗を流しています。この学校は統計教育で、文部省県教委、町教委の指定を受け、本年度二学期に発表会が開かれることになっています。あふれる情報の中で生活する生徒たちに、その情報を統計的に処理して正しく判断する力をつけることは大事なことです。研究の成果も生徒の作品が統計コンクールなどに入賞するなど生徒の力としてついで研究しています。小西新校長を軸として研究会に向け力強い歩みをつづけています。

増え続ける少年非行

戦後最高 昨年は少年千人当たり 最高 十四・五人が補導されました

子供たちが心身ともに健康でたくましく育ってほしいと思うのは、すべての親の願いです。ところが、こうした親の気持ちとは裏腹に、年々少年非行が増え続けています。昭和五十四年の、成人も含めた全刑法犯三十六万八千人のうち、その四割に相当する十四万三千人が、十四歳以上二十歳未満の少年という憂うべき状態となつています。これは、少年千人に対し十四

五人が補導された勘定になり、戦後最高の記録です。一方、数の面ばかりでなく内容においても、ごく普通の家庭の少年による非行が増え、低年齢化に一層拍車がかかるとともに、年少少年による殺人事件の多発、暴走族少年による凶悪・粗暴事犯の増加のほか、中学・高校生による校内暴力事犯が激増するなど、新たな問題をはらんでいます。夏休みは、子供たちの生活のり



ズムが乱れ、気持ちもゆるみがちで、親の目も届きにくくなります。楽しい夏休みが、一転、非行の季節"にならないように気をつけたいものです。

非行の目

早いうちに

つみとろく

子供は、ある日突然非行に走るのではありません。小さな風船がだんだんふくらんで、やがてパチーンとはじけるように、徐々に非行への道に深入りしていきます。この過程で、さまざま非行への「きざし」が見られます。子供の非行防止も、病気の場合と同じように「早期発見」が大切です。そのためには、ふだんから子供の生活を注意深く見守りながら、非行の「芽」を早いうちにつみとろくしてしまふことが肝心です。――子供のこういう言動が非行に

つながっていくのか、非行の「きざし」のいくつかをあけてみますと、・ウツは非行化の赤信号・成績が急激にダウン・ふらりと外出する・親の知らない友だちが増える・服装や髪形をしきりに気にする・多額の小さな遣いを要求する・読書の内容が変わる・かくれてタバコを吸う・なげやりの言葉遣いが多くなるなど、きざしが見えましたら、その「きざし」から子供の心を読みとることが大切です。原因を考え、適切な処置をすることが必要です。

町制施行25周年

記念作品の募集

◆主 催

徳地町・徳地町教育委員会

◆応募資格

徳地町内に在住するもの。

◆応募作品

絵画、作文、工芸、書道、写真

◆応募規定

- 出品数 1人3点以内(中学生以下は1点)
ただし、作文、書道は1人1点とする。
- 作品には、所定の出品票をつける。
- 作品は、自作未発表のものとしします。
- 絵画 徳地町に関係あるもので、大きさは、自由(中学生以下はB4版とします。)
- 作文 題は中学生以下「私たちの町」高校生一般「徳地町の将来を考える」
字数は400字詰原稿用紙5枚程度
- 工芸 陶芸、彫刻、染色、組ひも、刺しゅう、その他工芸作品なら自由。
- 書道 題は幼児「まち」、小学生低学年、「ふるさと」、小学生高学年「私たちの町」、中学生「伸びゆく徳地」高校生、一般「徳地町制施行25周年」「我がふるさと徳地町」
大きさは、中学生以下は半紙、高校生、一般は仕上り1.7m×0.7m以内とします。
- 写真 徳地町に関係のあるもので、大きさは、白黒、カラーともキャビネ判から四つ切までとします。

◆審査及び賞

審査会は非公開で10月末日に行います。
賞は、各部門別に優秀作品に対し記念品を贈呈し表彰します。

◆応募締切

9月30日まで

◆応募先(問い合わせ)

徳地町教育委員会社会教育課内(山村開発センター内)町制施行25周年係(電話2-0217 有線2260、2281)

◆その他

- 作品展示中、不慮の災害による作品の破損、忘失などについては責任を負いません。
- 幼児、小・中学生の作品は、各保育園、幼稚園、学校でとりまとめ、所定の出品者一覧表をつけ提出してください。

国民年金だより

提出時期が変わった現況届

提出は生れた月の月末までに

国民年金の老齢年金、通算老齢年金を受けている方から提出していただく現況届の提出時期が今年の四月から変わりました。これまでは生まれ月に関係なく、どなたも毎年二月十五日までに提出していただきましたが、今後はご本人の生れた月の末日までに提出していただくことになりました。例えば七月生まれの方は、今年三十一日までに提出するわけです。

現況届は、国民年金を受けている方が、引き続き年金を受けられるかどうかを調べる大切な手続きです。その提出を怠ると、年金の支給を止められることがありますから、ご注意ください。

現況届の用紙は、提出時期のおよそ一カ月前に社会保険庁からお送りしますので、必要な事柄をご記入のうえ、住民登録のしてある本庁又は支所の住民係で証明を受けて社会保険庁へ返送してください。

国民年金の保険料は忘れずに

四、五、六月分の国民年金の保険料は、もう納めましたか。まだ納めていない方は、早めに納めましょう。



夏の交通安全運動

7月26日～8月4日

昭和46年から9年連続して減少してきた我が国の交通事故死者が、最近になって急増しています。また、夏には交通事故が多発する傾向があり、最近では、暴走族が活発になり、悪質凶暴化しております。このような実情から、この運動は、自動車運転者を始め、交通に関係のあるすべての人に交通安全思想を普及徹底し、正しい交通ルールとマナーを守って交通事故防止の徹底をはかることを目的に実施されます。

運動の重点

- 1 夏休み中の子供の交通事故防止
- 2 無謀運転の防止
- 3 暴走族の追放

お知らせ

計量器の定期検査

◎対象計量器

取り引きまたは証明に使用する計量器「はかり、皮革面積計、自動ます」など

◎検査日程

日	時間	場所
7月10日	10:30~11:30	串支所
	13:00~16:00	山村開発センター
7月11日	10:00~11:30	島地支所
	13:00~14:30	八坂支所
	15:00~16:00	柚野支所

計量器検査についての問い合わせは経済課へお願いします。(有九九五二)

◎手数

種別	型式及び能力	手数料	種別	型式及び能力	手数料
(1) 手動天びん	感量がひょう量の 1/1000をこえるもの ・のもの	(円) * 230 * 310	(6) 指示はかり イ 直線目盛のみのあるもの		(円) 60
(2) 輪はかり	ひょう量 20kg以下 ・ 50kg ・ 100kg ・ 100kgをこえるもの	50 70 110 200	ロ 電気抵抗式はかり ハ 光電式はかり	ひょう量 30kg以下 ひょう量 30kg以下	600 600
(3) 華比固手動はかり		* 150			
(4) 皿手動はかり		* 294	ニ 手動指示用はかり	ひょう量 20kg以下 ・ 100kg以下	* 130 * 220
(5) 台手動はかり	ひょう量 100kg以下 ・ 200kg ・ 500kg ・ 1t ・ 2t ・ 5t ・ 10t ・ 20t ・ 30t ・ 40t ・ 50t ・ 50tをこえるもの	* 240 * 350 * 570 960 1,700 3,200 5,100 7,500 8,700 10,300 14,100 18,800	ホ ばね式指示はかり	ひょう量 20kg以下 ・ 100kg ・ 200kg ・ 500kg ・ 1t ・ 2t ・ 5t ・ 10t ・ 20t ・ 30t ・ 40t ・ 50t ・ 50tをこえるもの	100 190 310 530 750 1,700 3,200 5,000 7,000 8,700 10,300 14,100 18,800

(注意) ◎検査当日には必ず印鑑および手数料(つり銭のいらぬよう)をご持参下さい。

一歳六か月児健康診査

健康診査

対象児には個人通知をしますが、通知もれがあった時には、町役場衛生係へご連絡ください。

◎とき

七月二十四日(木)
午後一時から午後二時まで

◎ところ

山村開発センター

◎対象者

昭和五十三年十月二十五日から昭和五十四年一月二十四日までに出生した者

入園案内

鼓ヶ浦整肢学園

鼓ヶ浦整肢学園は、手足又は体幹の不自由な十八歳未満の子供を入園させ医学(整形外科)的な治療と訓練をしながら、学齢児童には小、中学校の義務教育を受けさせる、日常の生活指導を行い、将来できるだけ独り立ちできるように療育する県下で唯一の施設です。入園又は療育相談をご希望の方は、各児童相談所か直接当学園にご相談ください。

◎診療日時

日曜、水曜日、祝祭日を除く

◎場

九時から十二時
徳山市大字久米字西殿山
電話〇八三四二五二一四三〇

◎特別展

生誕一五〇周年記念
維新の先覚
吉田松陰

◎主旨

吉田松陰の生誕一五〇周年を迎えるに当たって松陰の事跡や業績を追慕し、その遺徳を顕彰するとともに、松陰精神を理解する一助とする。

◎主催

山口県・山口県教育委員会

◎期間

七月二十五日から八月二十一日まで(月曜休館)

◎会場

山口県立山口博物館

◎観覧料

大人二五〇円、高校生・大学生一五〇円、小学生・中学生一〇〇円

〇〇円(団体大人二〇〇円、高校生・大学生一〇〇円、小学生中学生五〇円)
なお展覧会についてのお問い合わせは、山口県立山口博物館へお願いします。(電話山口二二二〇二九四)

街を自然を美しく
吸いからの投げ捨てはやめましょう。

Smokin' Clean



日本煙草公社

市町村 振興宝くじ

市町村

市町村振興宝くじの予約受付が、七月中旬から開始されます。単価三百円で、一等三千万円が百本も当たります。収益金は、豊かな住みよい地域社会づくりに役立てられます。申し込み方法等、詳細については、発売日前日の新聞紙上で発表されます。

